

さかた健康づくりビジョン【健康さかた21(第3期)】の概要

1. さかた健康づくりビジョンとは

さかた健康づくりビジョン【健康さかた21(第3期)】は、市民みんながいつまでも元気に健康で暮らすことができる地域社会を実現していくことを目的としています。

国では、「健康日本21(第二次)」(平成25～34年度、10カ年)を、県では「健康やまがた安心プラン」(平成25～34年度、10カ年)を策定し、国民、県民の健康増進に向けた各種施策を行っております。

さかた健康づくりビジョンは、前計画に掲げた目標数値の達成状況を評価・分析し、今後の健康施策に生かすとともに、国や県の計画との整合性を図りつつ、少子高齢化、市民の健康の状況、疾病の傾向など社会状況や地域の実情を踏まえた計画とするものです。

基本方針や重点課題を設け、「～健やかさかた のぼそう健康寿命!～」の実現を関係機関と協力しながら目指していきます。

2. 計画の期間

平成29年度～34年度(6年間)

3. 計画の体系

基本理念 ～健やかさかた のぼそう健康寿命!～ を目指す計画

基本目標(健康増進法より)

「健康寿命の延伸」

「壮年期死亡の減少」

「生活の質の向上」

基本方針

- (1) 一次予防と重症化予防の推進
- (2) 市民主体・市民参加の促進と助け合い社会の支援
- (3) 健康づくりのための環境整備
- (4) 子どもの頃からの健康教育の充実
- (5) 健康づくりの目標値の設定

重点課題

- (1) がん予防の推進
- (2) 生活習慣改善対策の推進
- (3) こころの健康づくりの充実
- (4) 歯と口腔の健康づくりの充実
- (5) 子どもの頃からの健康教育の充実
- (6) 生涯を通じた健康づくりの充実

酒田市民一人ひとりが
主役



4. 分野ごとの取り組み

分野	現状と課題	市、地域及び関係団体の取り組み
(1) 栄養・食生活	<ul style="list-style-type: none"> ・若者の朝食の欠食率が高い ・減塩意識は高いが、野菜不足の傾向にある ・自然豊かな食材が豊富 	<ul style="list-style-type: none"> ・食生活に関する正しい情報提供 ・地産地消、食育の推進 ・特定健診、特定保健指導の充実 ・食生活改善推進委員の養成
(2) 身体活動・運動	<ul style="list-style-type: none"> ・運動習慣のある人の割合が減少傾向にある ・冬場に運動不足になる ・年間を通じ運動できる施設の整備が必要 	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児、児童、生徒の体力向上 ・運動施設、講座の情報提供 ・ウォーキングなど1人1スポーツの推進 ・中町にぎわい健康プラザの利用促進、周知 ・地域での運動施設の整備
(3) 休養・こころの健康	<ul style="list-style-type: none"> ・ストレスを感じている人が多い ・心の健康相談の利用が低い ・自殺死亡率が高い傾向にある 	<ul style="list-style-type: none"> ・休養・睡眠の必要性などの情報提供 ・相談環境の整備 ・こころのサポーター養成 ・趣味・生きがいづくりの情報提供
(4) たばこ	<ul style="list-style-type: none"> ・受動喫煙等周囲への健康被害が問題 ・公共施設での禁煙実施率が低い ・妊娠中は禁煙しても出産後に喫煙する傾向にある 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康への悪影響の普及啓発 ・公共施設での禁煙の実施 ・乳幼児、妊婦のいる家庭での受動喫煙防止
(5) アルコール	<ul style="list-style-type: none"> ・習慣的多量飲酒者の割合が増加傾向にある ・妊婦飲酒は合併症や胎児への影響が懸念される ・未成年者飲酒は心身への影響が懸念される 	<ul style="list-style-type: none"> ・適正飲酒の知識の普及啓発 ・アルコール依存等の相談充実 ・未成年者、妊婦の飲酒をなくす
(6) がん	<ul style="list-style-type: none"> ・がん死亡率が高い傾向にある ・若い年代のがん検診受診率が低い ・協会けんぽと連携に係る包括協定を締結した 	<ul style="list-style-type: none"> ・がん予防の知識普及啓発 ・検診受診率の向上対策 ・精密検査の受診勧奨 ・新たな検診導入の検討 ・協会けんぽ等職域との連携強化
(7) 糖尿病	<ul style="list-style-type: none"> ・血糖値に異常な人の割合が多い ・肥満の割合は県平均より低い ・糖尿病の合併症によるQOLの低下重症化、医療費増 	<ul style="list-style-type: none"> ・知識の普及啓発 ・食生活改善、運動の習慣化の啓発活動 ・予備軍への指導 ・健診受診率の向上 ・地域ごとの傾向の分析 ・口腔ケアの重要性の普及啓発
(8) 循環器疾患	<ul style="list-style-type: none"> ・脳梗塞の死亡者が男性より女性が多い ・循環器疾患の医療費の割合が第1位 ・減塩意識の高まり、野菜不足の傾向 	<ul style="list-style-type: none"> ・食生活改善、運動の習慣化の啓発活動 ・健診受診率の向上 ・喫煙対策の推進
(9) 歯と口腔の健康	<ul style="list-style-type: none"> ・全身の健康維持に関連 ・かかりつけ歯科医を持つ割合が高い ・歯と口腔の健康づくり推進条例の制定 	<ul style="list-style-type: none"> ・かかりつけ医を持ち定期健診の継続の推進 ・ライフステージに合わせた歯科疾患予防 ・障がい者、要介護者への医療サービスの推進 ・歯科疾患の実態調査 ・歯科条例の市民周知
(10) 高齢者の健康	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者世帯の増加 ・認知症患者の増加 ・地域活動に参加する割合が低い 	<ul style="list-style-type: none"> ・ロコモ予防のための運動環境整備 ・地区での健康教室の開催 ・地域主体の集いの場設置への働きかけ ・趣味や社会活動の機会提供 ・在宅医療・介護の連携強化、家族介護支援への取り組み